

## 第8表 食に関する指導について

### (1) 食に関する学習ノート「いきいきちばっ子」の活用状況の割合

対象学校	①授業で1度でも活用した学校	②授業以外で1度でも活用した学校	③課題や宿題として1度でも活用した学校
小学校	36.1%	32.5%	11.1%
公立特別支援学校 (小学部)	6.1%	33.3%	0%
合計	34.8%	32.5%	10.6%

(注)

- 1 小学校には義務教育学校（前期）を含む。

### (2) 食に関する授業の実施状況の割合

校種	①担任だけで授業を実施した学校	②担任と栄養教諭又は学校栄養職員のT Tで授業を実施した学校	③学校栄養職員が特別非常勤講師として授業を実施した学校	④地域の食の専門家の協力を得て授業を実施した学校	⑤地場産物の食材を活用した授業を実施した学校	⑥地域の伝統料理や行事料理を活用した授業を実施した学校	⑦生活科・家庭科以外で体験活動を伴う授業を実施した学校	⑧保護者が参加した食に関する指導の授業を実施した学校
小学校	61.6%	74.6%	16.1%	22.3%	65.5%	35.9%	64.9%	17.5%
中学校	50.3%	39.7%	8.9%	7.8%	49.4%	44.7%	25.0%	6.1%
義務教育学校	25.0%	75.0%	25.0%	50.0%	75.0%	75.0%	75.0%	50.0%
中等教育学校	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
公立特別支援学校	70.0%	67.5%	5.0%	10.0%	52.5%	42.5%	57.5%	0.0%
合計	58.2%	63.4%	13.5%	17.4%	60.1%	39.0%	52.1%	13.4%

### (3) 食に関する指導推進のための体制作り状況の割合

	①食に関する指導全体計画を作成してある学校	②食に関する指導年間計画を作成してある学校	③近隣の学校や地域の保健センター、公民館等との食に関する連絡協議会等がある学校
小学校	94.6%	91.1%	25.9%
中学校	93.1%	89.2%	13.3%
義務教育学校	100.0%	100.0%	75.0%
中等教育学校	100.0%	100.0%	0.0%
公立特別支援学校	92.5%	87.5%	15.0%
合計	94.1%	90.4%	21.8%

(注)

- 1 対象は、学校給食を実施している公立小中学校・義務教育学校・中等教育学校・公立特別支援学校である。
- 2 令和5年度の活用状況（見込み含む）である。
- 3 重複回答可である。
- 4 授業以外とは「給食時の指導」「保護者会」等での活用のことである。
- 5 食に関する学習ノート「いきいきちばっ子」は、県教育委員会HPに掲載している。
- 6 地域の食の専門家とは、生産者、調理師、栄養士等である。
- 7 体験活動とは、農作物の栽培、食品の加工・調理等をさしている。